



たびえもんは旅のチカラでみんなの夢をかなえる会社です！

T A B I E M O N

たびえもん通信

第165号

2025年12月1日発行

今月のなぞなぞ

Q. とある南米の都市。

野球をしようとするとき、みなサード。
ほかのポジションがないんだって。

たびえもん

検索

Web: <https://tabiiku.org>

たびえもん旅の思い出

人と動物たちの境界線の巻



最近日本全国で、熊の被害が報告されています。

「としまえん」跡地にできた都立公園で今は一部が開園、今後さらに拡張される予定です。この公園のデザイン立案に一般の練馬区民も参加できる会議

があります。これは僕自身が世界あちこち自転車で訪れて体験したことですが、人口密度の高い日本は、そもそも都市と農村、さらにその外側の自然界の境界がぼやけている印象です。街道沿いに集落や田園が続いて、なかなか途切れません。

一方でたとえば砂漠や高原の国になると、ここまでが町、ここから先は何もない荒野と明確な区別が。昔であれば関所や城壁があつた所に、町の入口を示す標識が立ち、地図を見て「あと20キロ町が無い」と思う。実際に野生动物に遭う機会はまれでも、大自然に挑んでいく緊張感がありました。

野山が身近で神々が宿ると考えていた文化と、自然を脅威と見なして対抗していた文化。どちらが正しいわけでもなく、環境に根づいた宗教観の違い。熊は神様なのか猛獸なのか。一步引いて、謙虚に考える必要があるのかかもしれません。（ふねしゅー）

たびえもんの日常を旅して

みんな集まれ都立公園の巻



突然ですが「練馬城址公園」を知っていますか？令和2年に閉園した「としまえん」跡地にできた都立公園で今は一部が開園、今後さらに拡張される予定です。この公園のデザイン立案に一般の練馬区民も参加できる会議があります。運よく当選して先月、参加してきました。

すでに大まかな園内デザインはできており、これからは「だれがどこで、何ができるか」を具体的に考えていく方針で議論は進んでいました。

参考者から、夜に中高生のたまり場になるのが不安だという声がちらほらありました。うーん、気持ちは分かりますが、公園は誰にでも開かれている場所であつてほしいと思い、若者が楽しめるスケートパークを提案してみました。すると他にもバスケットゴールや鏡（ダンスの練習用）のアイデアも出て盛り上がりました。盛り上がりついでに「練馬らしく花壇に大根を植えてはどうでしょう」という提案もしました（笑）。採用されるといいなあ。新しく生まれる都立公園、としまえんと同様に地域の人長く愛される公園になるよう、微力ながら参画できるのは楽しいです。（ごっちゃん）

なぞなぞの答え

- A. サンルイス（三墨手）
ブラジル北東部の都市。
別名「タイルの町」と呼ばれていて、
タイル壁の街並みは世界遺産なんだ。

株式会社たびえもん

東京都練馬区練馬2丁目29-29

旅行のお問い合わせはお気軽に！

Tel: 03-6914-8575

東京都知事登録旅行業

第3-6523号

全国旅行業協会正会員

ドイツの企業が行った調査によると、日本では「一人旅」や「食」をテーマにした旅行が関心を集めているのだと。たしかにカップル文化が強い欧米と比べると、日本人は自由気ままに動ける一人旅の需要も大きいですね。ホテルのレストランよりも市場の食堂といった、ローカルな食文化を楽しみたい人も多いかもしれません。

ときに海外からすると集団行動しがちで個性が無いと言われることもある日本ですが、「旅」についてはマイペースで自由！ 誇らしい傾向と言えるかも？

★参考記事はこちら

<https://www.travelvision.jp/news/detail/news-119550>

◇インスタグラムで海外旅行の情報発信中！フォロー歓迎♪

おすすめ世界遺産や気になる海外旅行ニュースを、インスタグラムで発信しています。内容拡充予定ですので、ぜひご覧になってみてください！

☆たびえもん公式インスタグラム

https://www.instagram.com/tabiemon_tabiiku/

◇冬～春のおすすめプランご紹介

アメリカの国立公園の入場料が、外国人観光客を対象に大幅値上げされるというニュースが報じられました。グランドキャニオン、イエローストーン、ヨセミテなど人気の高い 11 の国立公園を対象に、なんと 1 人 100 ドル上がるのだと。

日本でもオーバーツーリズム対策で各種の値上げや規制強化が議論されたり、某テーマパークなどと比較して、観光的価値を考えれば妥当と言えるのかもですが、年々旅行代金が高くなる傾向は避けられないかもしれません…

★カリブ＆マチュピチュ夢冒険

<https://tabiiku.org/travel/america/southamerica02/>

メキシコでカリブ海のリゾートと神秘的なマヤ遺跡の魅力を堪能し、ペルーでインカ帝国の栄華とマチュピチュ遺跡を満喫。中南米を代表する人気の 2 か国を一度に訪れる欲張り周遊プランです。

★ベネルクス、花と名画を訪ねて

<https://tabiiku.org/travel/europe/benerux/>

国土は小さいですが見どころがギュッと詰まったオランダやベルギー、フェルメールやゴッホなどの名画を訪ねるもよし、美しい街並みや景色に触れる旅もいいですね。周辺国とあわせた周遊もご相談ください。

★サファリ体験＆未来都市に行く

<https://tabiiku.org/travel/middleeast-africa/kenya01/>

ライオン、ゾウ、シマウマなど、多くの野生動物に出会えるサファリは、アフリカ旅行の醍醐味。ケニアで大自然を満喫した後で、未来都市ドバイに立ち寄りはいかが？　世界一の高層ビルに砂漠サファリも人気です。

☆海外旅行の無料お見積依頼

<https://tabiiku.org/travel/estimate/>